

フィールドに向き合う・つながり続ける —JICA海外協力隊活動を／から読み解く—

講師：原田晃帆さん 2018～現在、ザンビア、コミュニティ開発(一時帰国中)

津田塾大学卒業後、リクルートメディカルキャリアにて医療従事者のキャリアアドバイザーとして勤務。退職後、海外協力隊員としてザンビアに赴任。地域のヘルスセンターに配属され、保健人材の育成に従事。母子栄養指導や水衛生活動をサポートする。同時に、住民が自ら企画～実施～評価を行う住民主体の保健プロジェクトをプロデュースする。現在はCOVID-19の影響により一時帰国中。

講師：瀧澤響子さん 2017～2019年、ウガンダ、コミュニティ開発(任期満了)
現在、CourieMate社 Administration and HR Manager

日本女子大学卒業後、1年間大学での研究助手を経て、海外協力隊員としてウガンダへ赴任。地方自治体に配属され、住民参加型の水道施設管理の普及に取り組みながら、住民の所得向上や衛生啓発活動にも取り組んだ。昨年9月に任期を終え、ウガンダで宅配便事業に取り組む企業に就職。現在はCOVID-19の影響により一時帰国中。

コーディネーター：溝内克之さん 京都大学、元JICAボランティア調整員



日時：2020年6月16日(火)14:40～16:10

場所：津田塾大学

教室ZOOM会議「火曜4限 2年セミナー」

*2年セミナーの時間に合同ゼミとしてオンラインで実施します。オンライン授業時間割から「2年セミナー(ラウンドテーブル)、担当：八塚春名」を探して、該当のURLからZOOM会議に入ってください。津田塾大学の教員と学生であれば、受講生以外も歓迎します。